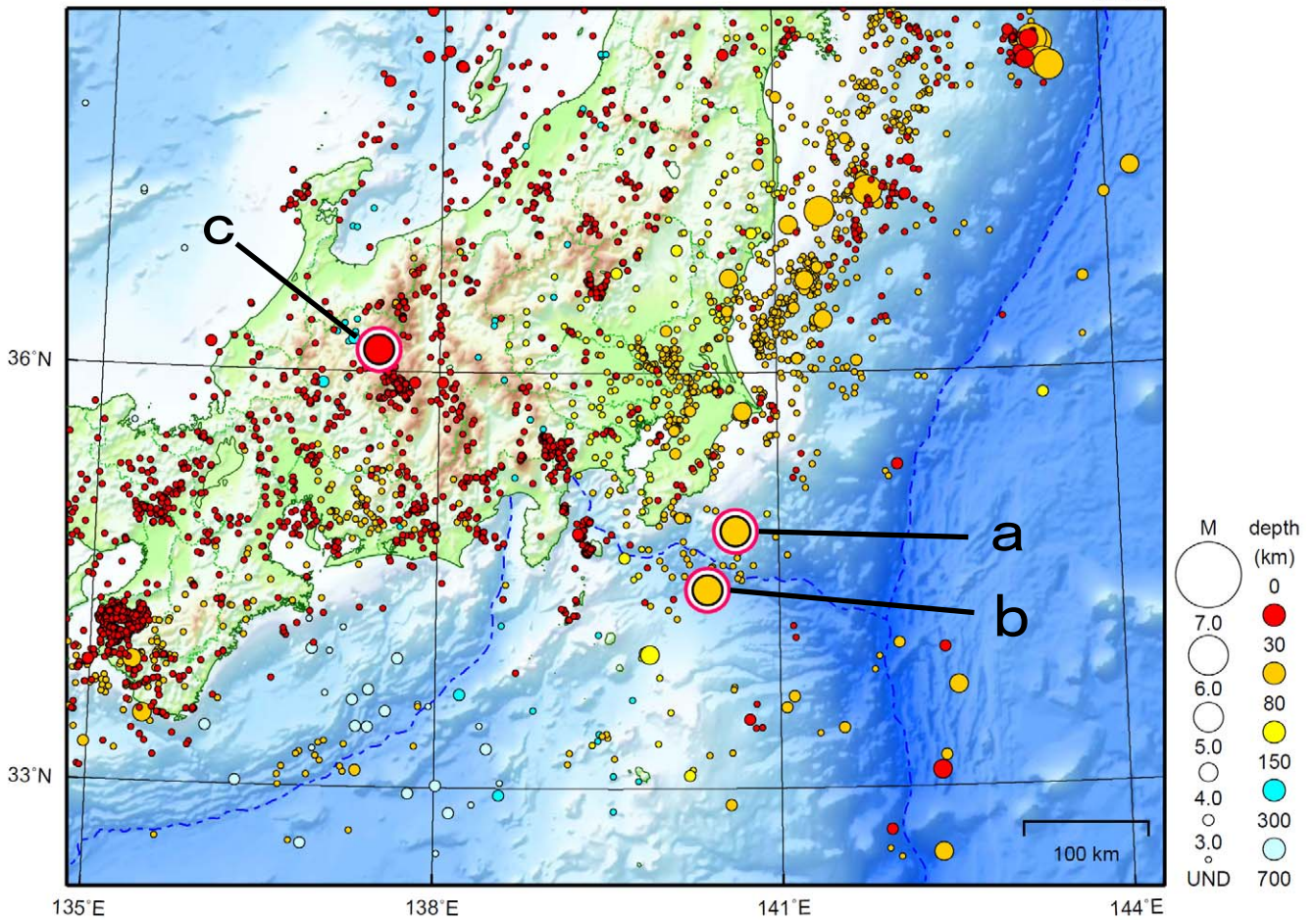


関東・中部地方

2011/02/01 00:00 ~ 2011/02/28 24:00

N=4690



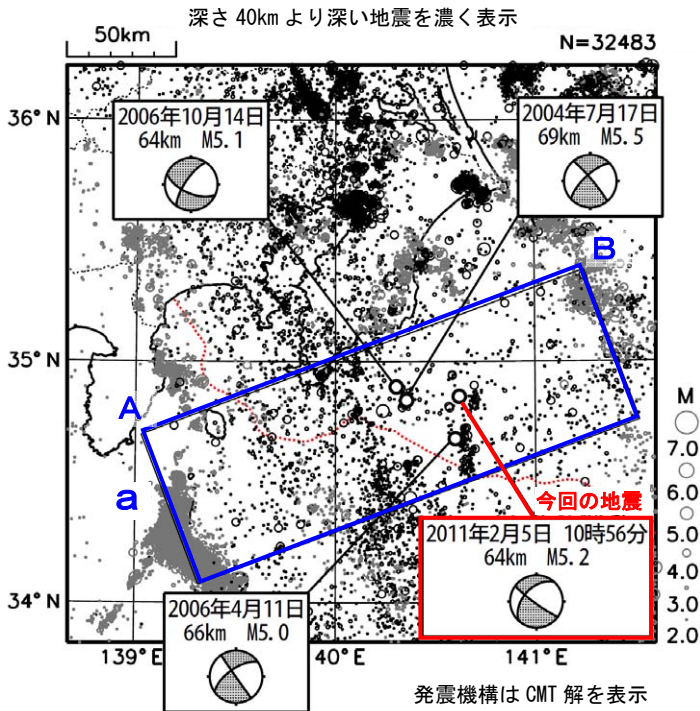
地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- a) 2月5日に千葉県南東沖でM5.2の地震（最大震度4）が発生した。
- b) 2月26日に房総半島南方沖でM5.0の地震（最大震度3）が発生した。
- c) 2月27日に岐阜県飛騨地方でM5.5の地震（最大震度4）が発生した。

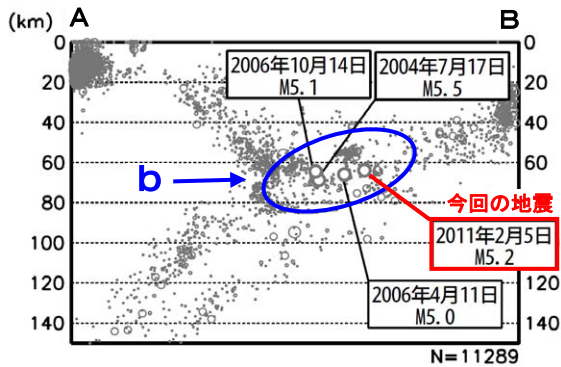
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

2月5日 千葉県南東沖の地震

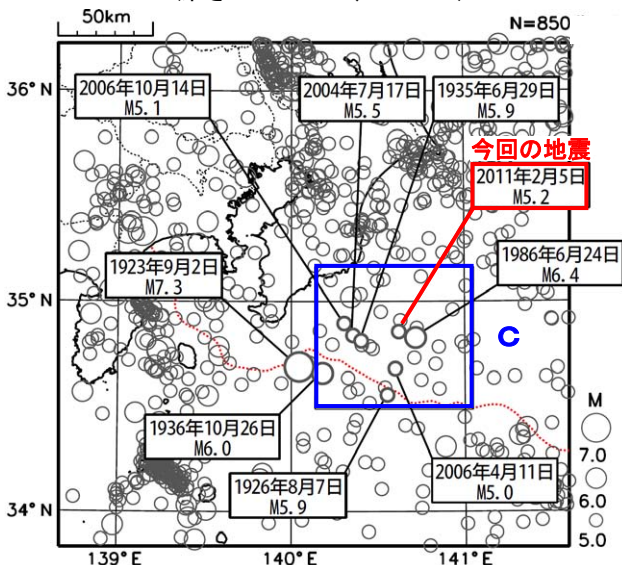
震央分布図(1997年10月～2011年2月28日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)



領域a内の断面図 (A-B投影)



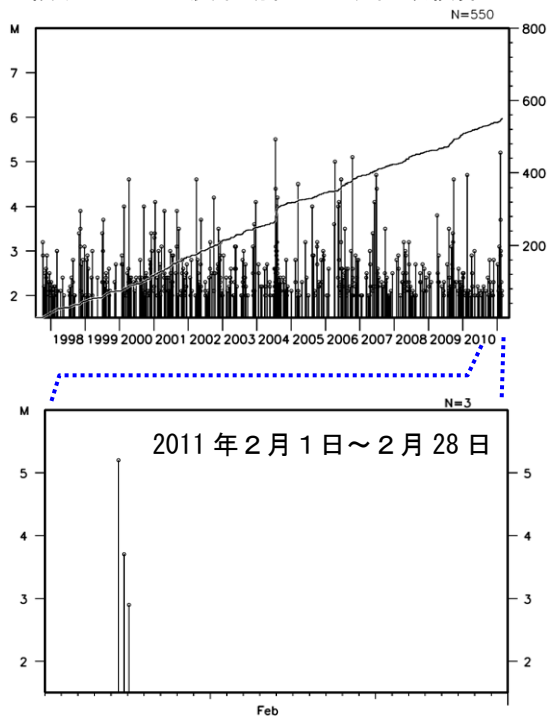
震央分布図 (1923年8月1日～2011年2月28日、
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)



2011年2月5日10時56分に千葉県南東沖の深さ64kmでM5.2の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、東北東-西南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

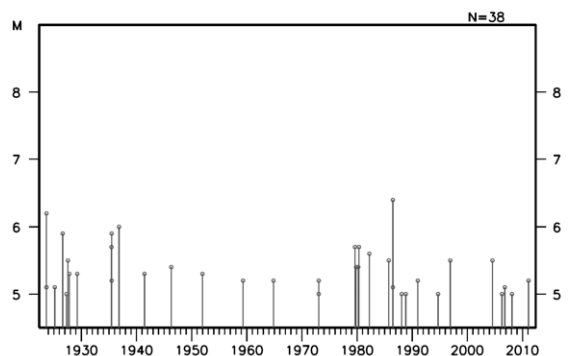
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2004年7月17日にM5.5の地震(最大震度4)が発生するなど、M5.0以上の地震が時々発生している。

領域b内の地震活動経過図、回数積算図



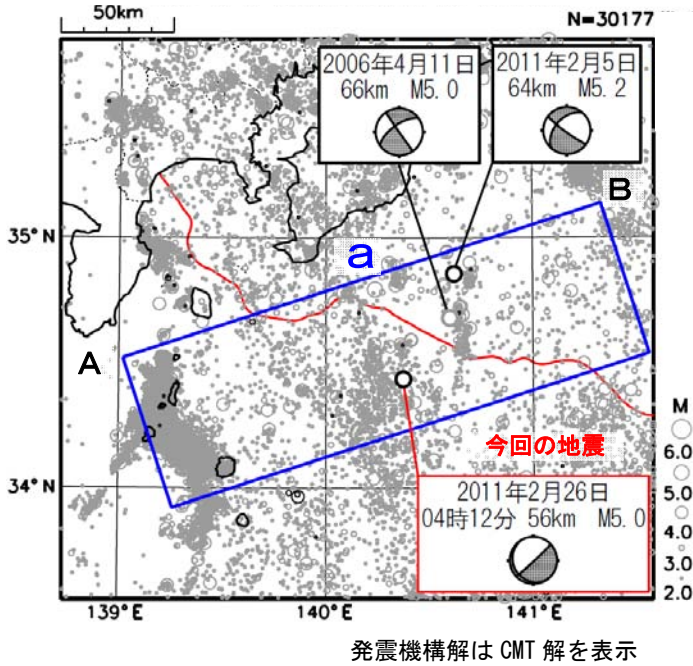
1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺(領域c)では1986年6月24日のM6.4の地震(最大震度4)が最大である。

領域c内の地震活動経過図



2月26日 房総半島南方沖の地震

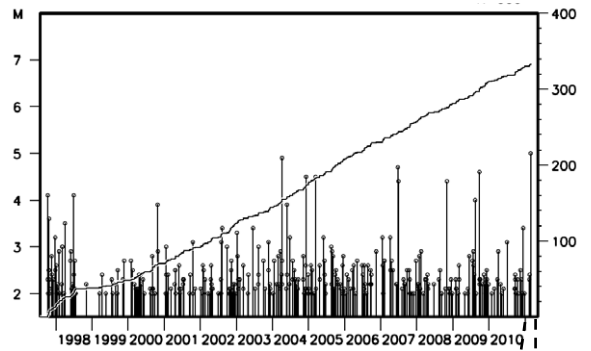
震央分布図 (1997年10月1日~2011年2月28日、
深さ0~150km、 $M \geq 2.0$)
2011年2月以降の地震を濃く表示



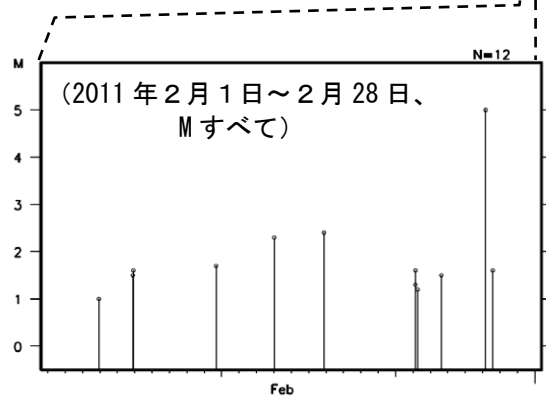
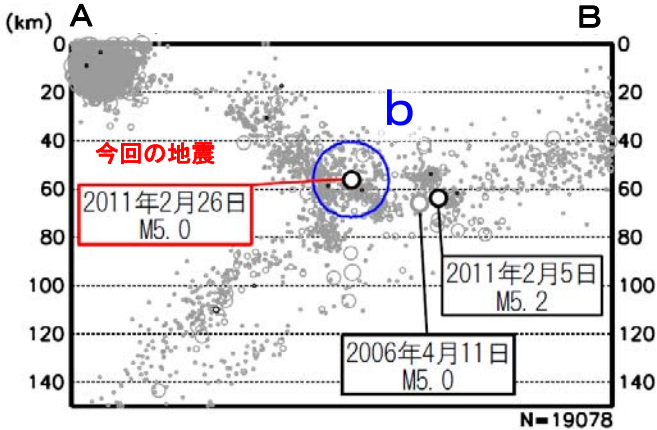
2011年2月26日04時12分に房総半島南方沖の深さ56kmでM5.0の地震 (最大震度3) が発生した。発震機構 (CMT解) は西北西-東南東方向に張力軸を持つ型であった。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M5.0程度の地震が時々発生している。

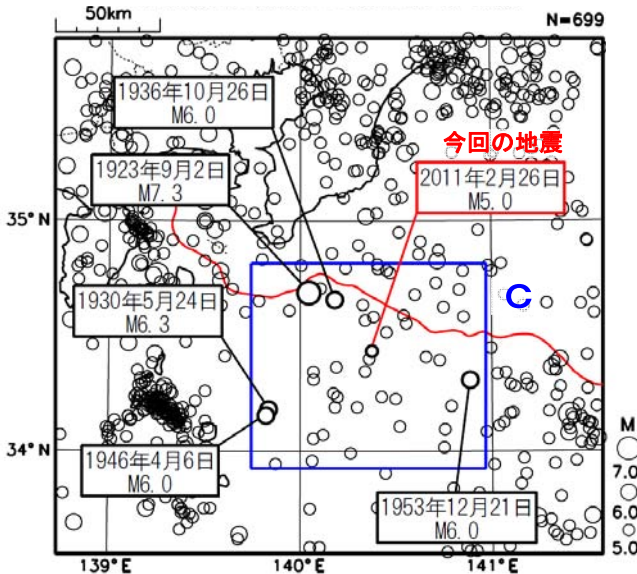
領域b内の地震活動経過図、回数積算図



領域a内の断面図 (A-B投影)

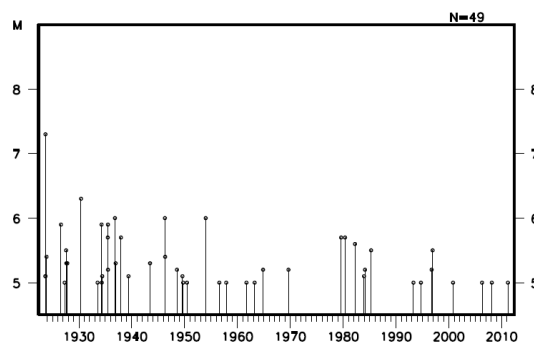


震央分布図 (1923年8月1日~2011年2月28日、
深さ0~150km、 $M \geq 5.0$)



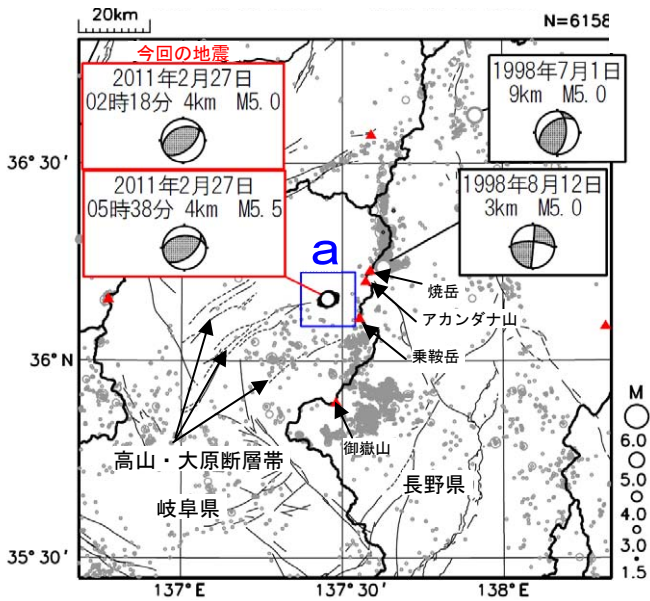
1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域c) では、M6クラスの地震が時々発生している。最大の地震は1923年9月2日のM7.3の地震 (関東地震の最大余震) である。

領域c内の地震活動経過図



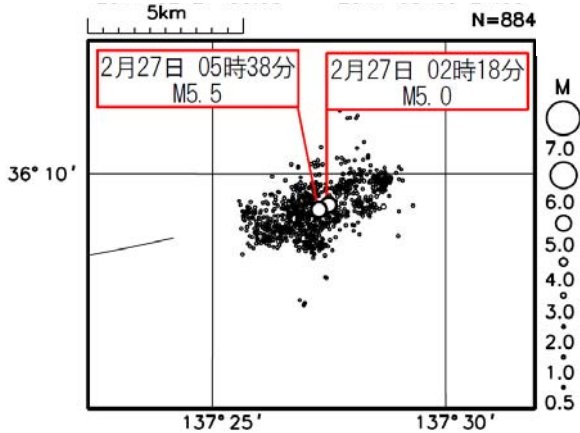
2月27日 岐阜県飛騨地方の地震

震央分布図 (1997年10月1日~2011年3月6日、
深さ0~20km、 $M \geq 1.5$)
2011年2月以降の地震を濃く表示

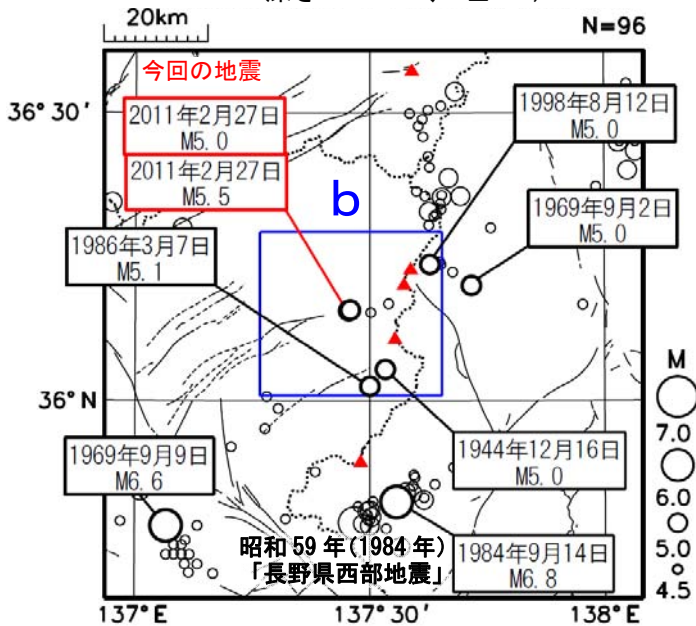


細線で地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表示している。

領域aの震央分布図
(2月27日~2月28日、深さ0~20km、 $M \geq 0.5$)



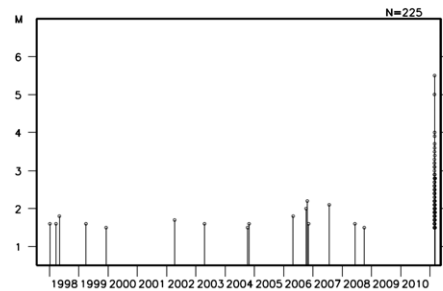
震央分布図 (1923年8月1日~2011年2月28日、
深さ0~50km、 $M \geq 4.5$)



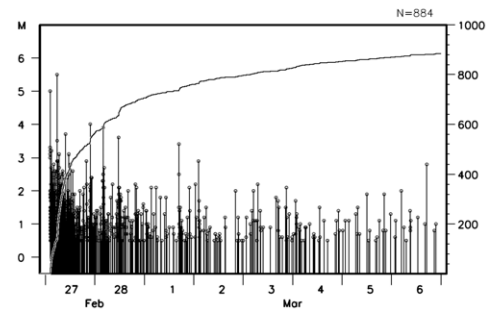
2011年2月27日02時18分に岐阜県飛騨地方の深さ4kmでM5.0の地震（最大震度4）、05時38分にほぼ同じ場所でM5.5の地震（最大震度4）が発生した。発震機構解は、ともに北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。この地震により、住家一部破損2棟などの被害があった（総務省消防庁による）。3月6日現在、震度1以上を観測する地震領域a内で34回発生している。活動は徐々に減衰している。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域a）では、M5.0を超えるような地震は発生していない。

領域a内の地震活動経過図



領域a内の地震活動経過図及び回数積算図
(2月27日~3月6日、 $M \geq 0.5$)



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の周辺（領域b）では、M5.0を超える地震が今回の地震も含めて3回発生しているが、M6.0を超える地震は発生していない。

領域b内の地震活動経過図

